7月号

愛知県同胞援護会だより

第420号
令和5年7月1日発行

大府の郷「会えるよろこび」

目次

特集：クラブ活動紹介! …… P.2
特集：思い出のアルバム …… P.3
春緑苑 …… P.4
第2春緑苑 …… P.5
とよた苑・東山デイサービス …… P.6
第2とよた苑・保見の里 …… P.7
大府の郷・若草苑 …… P.8
春日苑・ワーカー鷹来 …… P.9
サンホーム豊田・さくら保育園・さくら第2保育園 …… P.10
支えていただいた方々 …… P.11
特集：ワーカー鷹来の新作パン紹介 …… P.12

クラブ活動紹介！

施設で利用者さんが参加されているたくさんのクラブ活動の中から、
今回は東山デイサービスセンターの「体操教室」と
サンホーム豊田の「美術クラブ」をご紹介します。

体操教室

東山デイサービスセンターでは、月に2回、「体操教室」を開催しています。今年度からは2代目にバージョンアップした体操のお兄さんと一緒に楽しく体操を行っています。

この日は「介護予防」をテーマに、普段行っている体操よりもレベルアップした体操を実施したところ、「たまにはこれぐらい動く体操もいいね」「体を動かした後は、ごはんがよく食べれる」と大好評でした。

2代目体操のお兄さん、よろしくお願いします！

しっかり体を動かしましょう！

美術クラブ

サンホーム豊田の「美術クラブ」では、作品展に向けて絵や切り絵の制作をしたり、地域のお祭りに使用する行燈の絵を描いたりといった活動を行っています。

利用者さんに思い思いに好きな絵を描いていただくと、用紙一杯に色を塗る方、色を使い分けてきれいに塗る方や写実的な絵を描く方など、みなさんそれぞれの感性で、個性あふれる作品を制作されています。

作品に個性が表れますね

好きな色に塗っていきます♪

思い出のアルバム

今回は、ケアハウス豊田に
入居されている深川克己さんに
お話を伺いました。

深川さんは、60年以上にわたり「華道」を続けておられ、現在も展覧会で作品を披露したり、運営に携わるなどの活動をされています。

華道を始めたのは20歳の頃。先輩に「お茶をしよう」と誘われ、コーヒーを飲みに行くのかと思いきや、お寺の茶道教室に連れていかれた深川さん。そこから茶道教室に通い始め、その隣で開催されていた華道教室にも興味を持ったことがきっかけで、華道を習い始めました。

習い始めて3年たったある日、師匠の兄弟子に「そんな花しか活けられないのか」と、厳しい言葉をかけられ、とても立腹しましたが、その後はその兄弟子の下で修行をすることにされたそうです。修行を続けて13年目に師範になり、その兄弟子に初めて褒めてもらえたときは、とてもうれしかったと話してくださいました。また、平成25年に豊田市文化協会の功労賞をもらったことは、「人生一番の思い出だ」とおっしゃっていました。

「深川さんにとって花とは何ですか？」と伺うと、「花は一生の友達だな」と、しみじみと話してくださいました。これからも華道を極め、美しい花たちのように、毎日を生き生きと過ごしてくださいね。

功労賞を受賞する深川さん

素敵な作品です！

現場管理者スキルアップ研修

6月6日（火）、課長や係長級の職員を対象とした「現場管理者スキルアップ研修」を実施しました。

「天晴れ介護サービス総合教育研究所」の榊原宏昌氏を講師にお招きし、「人材育成」や「心理的安全性」「パワハラ防止」などについて具体的な事例を交えて学びました。

管理職研修

5月23日（火）と6月1日（木）、施設長、副施設長などの管理職を対象とした「管理職研修」を実施しました。

「天晴れ介護サービス総合教育研究所」の榊原宏昌氏を講師にお招きし、管理職として必要な知識などを学びました。

春緑苑

特別養護老人ホーム

久しぶりの野外食

6月5日(月)、「初夏の集い」を行いました。

当日は過ごしやすい天気に恵まれたので、みなさんを外にお連れし、五平餅やフランクフルトを召し上がっていただきました。

炭火で焼いた五平餅はとても香ばしく、食欲をそそります。「五平餅なんて久しぶりに食べるわぁ」と、みなさん焼き上がりが待ちきれないご様子でした。

焼き立ての五平餅を大きな口で頬張ると、「味が濃くておいしいね」「岐阜の方に行くと必ず食べていたくらい、五平餅が好きなの」と、うれしそうに食べておられました。

焼き立てをいただきまーす！

デイサービス

東海道五十三次ウォーク

緩和型のデイサービスを利用されるみなさんの目的の1つは「運動」です。

なかでも人気の運動が、「東海道五十三次ウォーク」です。廊下を往復するごとにスタンプが集まるスタンプラリー形式で、朝の体操が終わると、「歩きましょうか」と、利用者さん同士誘い合ってウォーキングがスタートします。

廊下の壁には東海道の宿場風景が飾ってあり、スタンプが進むごとに「今ようやくここまでたどり着いたね」と、進んだ道のりを確認できます。

「今日は2宿場を歩いたよ」「次はどこまで歩けるかな」と、みなさん東海道の制覇を目指し、楽しんで取り組まれています。

次の宿場を目指して歩くぞ！

ケアハウス

1年に1度の思い出に

5月29日(月)、「誕生会」を行いました。

5月の誕生日の方をバースデーソングでお祝いし、ジュースで乾杯した後に、職員からプレゼントをお渡ししました。

今年のプレゼントは、かわいらしく飾り付けがされたくさんの思い出の写真が入ったフォトフレームで、利用者さんにお渡しすると、「懐かしい写真だわ」「部屋に飾るね」と、とても喜んでおられました。

1年に1度の「誕生会」が、これからもみなさんにとって素敵な思い出になるようにしていければと考えています。

思い出がつまってますね♪

地域包括支援センター

認知症フレンドリー講座を開催しました！

「東部市民センター」にて、地域のみなさんを対象にVR※を活用して認知症の方が見ている世界を疑似体験する「体験型講座」を開催しました。

この「VR認知症体験」を通して、認知症を自分事として捉え、認知症の方が安心して暮らすことができる社会づくりについて考えるきっかけにしていただくことを目的として実施しました。

今後も多世代に向けて講座を開催し、「認知症の方を支える」ではなく、「認知症の人と共に暮らす」社会づくりについて、地域のみなさんと一緒に考えていきます。

※バーチャル・リアリティ（仮想現実）

第2春緑苑

特別養護老人ホーム

コロナ禍を乗り越えて

新型コロナウイルスが5類感染症に移行したことに伴い、これまでアクリル板越しに行っていた面会を、5月22日(月)からはアクリル板なしでの直接対面方法に変更しました。

今までは透明とはいえ板越しだったので、少し距離を感じてしまう部分もありましたが、板で区切られず、直接同じテーブルについてお話することができるようになったので、利用者さんも家族の方々もとてもうれしそうにされていました。

中には涙ぐみながら話をされる利用者さんもおられ、職員もその様子にうれしさで胸が一杯になりました。

またこうやって話せるようになってうれしいですね

ショートステイ

ショートステイへようこそ！

利用者さんにショートステイを快適にご利用いただくため、新しい取り組みを始めました。

まずは、ショートステイ入り口の「ウェルカムボード」の設置です。ボードには『ようこそ』の言葉と、当日来苑される方のお名前を書き、利用者さんをお出迎えします。「あら、ちゃんと私の名前が書いてあるわね」と、喜ばれる利用者さんも多く、好評をいただいています。

また、日々の利用者さんの様子を写真に撮り、プレゼントしています。素敵な写真はフロアにも掲示しているので、ご自分の写真を見て「きれいに撮れてるね」と、みなさん写真を見ながら楽しそうにお話されています。

楽しくご利用いただけるよう取り組んでいます♪

デイサービス

可憐な花でほっと一息

ジメジメと湿度が高い日が続いています。梅雨に入り湿度が高いとなんとなく体がだるかったり、気分が沈みがちになってしまうという方も多いのではないでしょうか。

そんな気持ちを少しでも癒していただこうと、デイサービスの窓から見える場所に、ピンクや白、黄色などのかわいい花を植えました。利用者さんも部屋の窓から花を眺めたり、散歩がてらに「大きくなるんだよ」と声をかけながら水やりをしてくださったりと、それぞれの方法で花を愛でています。

癒しを求めて、お茶を飲み、花を眺めながら、ほっと一息ついてみるのもいいのではないでしょうか。

お花はやっぱりいいですね♪

職員随想

介護職員　神谷実沙

大切な家族

私の実家には、「アメリカンショートヘア」という種類の猫がいます。今年の8月で9歳になりますが、とても甘えん坊で、ねこじゃらしなどのおもちゃを出すと大きくジャンプしたり、走り回ったりと、とても元気です。ごはんの時間になるとおねだりをして、お手もしてくれます。

今は一人暮らしをしているのでなかなか会うことはできませんが、家族がいつも可愛い写真を送ってくれるので、次に会うのが待ち遠しくて仕方ありません。

とよた苑

特別養護老人ホーム

ご家族のみなさんと一緒に

5月30日(火)、施設の正面玄関にある花壇の苗植えを行いました。

毎年家族会の役員の方にも手伝っていただき、一緒に作業を行っています。今年も花壇には色とりどりの花が植えられて施設の玄関を鮮やかに彩り、季節ごとに咲く花々を利用者さんとお茶を飲みながら楽しみたいと思います。

今後もご家族との交流を大切にし、一緒に協力しながら、利用者さんに喜んでいただける取り組みを行っていきたいと考えています。

家族会役員の皆様、ありがとうございました♪

デイサービス

新企画始動！？ピヨッ！コケッ！

5月10日(水)から16日(火)までの1週間は「愛鳥週間」ということで、「愛鳥週間レク」を実施しました。

かわいい鳥の衣装を制作し、卵を模したボールを時間内に所定の位置に置くゲームや、ひよこが乗った車を机の端まで動かすレースゲームなどを行いました。

ボールを使ったゲームでは、手先の器用さや腕の力を必要とするので、「時間が足りなかったな」「もっと押せばよかったかな」と、悔しそうにされている方もいらっしゃいました。

ひよこのレースゲームでは、ギリギリを攻める戦いに、見ている方もハラハラ、ドキドキの大盛り上がりで、みなさん楽しい時間を過ごしておられました。

ギリギリで止まるように押すよ～！

ケアハウス

みんなで草取り

新緑の草木が生い茂る季節。畑の草も勢いよく伸びてきたため、利用者さんと一緒に草取りと木の剪定を行いました。

涼しい風が吹く中、みんなで手分けして根深い草を抜いていきました。作業中に、「あっ、ジャガイモの葉にテントウ虫がいる！」と利用者さんに言われ、思わず写真をパシャリ。剪定で切り落とした枝に小さな鳥の巣を発見してはまたパシャリ。みなさん「見せてみせて」と、和気あいあいと作業を進めておられました。

楽しく体を動かしていると、時間はあっという間に過ぎ、畑回りは見違えるほどきれいになっていました。

みなさん、ご協力ありがとうございました！

東山デイサービス

久しぶりの再会

新型コロナウイルスの5類移行に伴い、「待ってました」と言わんばかりにボランティアのみなさんの演芸会の予定が入ってきています。

久しぶりの演芸会の開催に、「変わらないねぇ」「元気そうでよかった」と、おっしゃる方もいれば、生演奏に涙ぐむ方、手拍子をして微笑む方など、笑顔と歌声でフロアがいっぱいになっていました。

お世話になっているボランティアさんはまだまだたくさんいらっしゃるので、今後も引き続き楽しみが増えていきそうです。

ご縁に感謝です！今後ともよろしくお願いいたします♪

第2とよた苑

特別養護老人ホーム

母の日企画

5月12日(金)、「母の日」のイベントとして「ドーナツバイキング」を開催しました。

たくさんの種類のドーナツからお好きなものを選んでいただくと、「ドーナツなんて久しぶりだな、迷うなぁ」「私は抹茶！」と、みなさん和気あいあいと選んでおられました。

母の日ということで、日頃の感謝を込めてカーネーションをプレゼントすると、中には涙を流して、「私は6月生まれだから、母の日は誕生日と一緒にお祝いしてもらっていたの。だから別で祝ってもらえてうれしいわ」と、喜んでくださる方もいらっしゃいました。

他にもみなさんのたくさんの子育てエピソードにも花が咲き、素敵なひとときを過ごしておられました

みなさんに感謝をお伝えしました♪

巨大！チョコプリン

5月16日(火)、「巨大チョコプリンパーティー」を開催しました。

以前に作ったプレーン味の巨大プリンがとても好評だったので、今回はチョコ味に変えての開催です。パーティーの前日に職員が約2ℓの巨大チョコプリンを仕込み、利用者さんと一緒に「きれいに固まりますように」と願いを込めました。

翌日、ドキドキしながらプリンを取り出すと、「うわぁ！大きいね」「きれいに固まってよかった」と出来栄えに驚きと歓声が沸き起こりました。

巨大なプリンをみなさんに取り分けて召し上がっていただくと、「おいしい。もっとちょうだい」と、おかわりをされる方も多く、巨大チョコプリン作りは大成功でした。

出た～っ 巨大チョコプリンだ！

デイサービス

作業療法士のご紹介

4月から、新人職員の大石作業療法士が個別機能訓練を担当しています。

長年、総合病院の回復期リハビリに携わっていたということで、豊富な経験に基づいたリハビリメニューが利用者さんにとても好評です。

好青年ということもあってか、利用者さんから機能訓練を受けるのが待ち遠しいという声がよく聞かれます。このような利用者さんに対する丁寧な仕事ぶりが評価され、見学に来られるケアマネジャーさんもちらほらある状況です。

そんな大人気の作業療法士のおかげで、連日リハビリ室は大盛況となっています。

丁寧な仕事ぶりでみなさんからの信頼も抜群です！

保見の里

ハッピーバースデー！

5月19日(金)、「誕生会」を開催しました。

今回誕生日を迎えられたのは利用者のNさんです。みんなからお祝いの言葉を受けた後、職員から洋服のプレゼントをお渡しすると、「ありがとう、大事に着るよ」と、とびきりの笑顔でおっしゃってくださいました。

手作りのバースデーケーキを食べた後に、「この1年間をどんな年にしたいですか?」と伺うと、「特別にすることはないけど、うまい物を食べて、少しの酒が飲めれば最高だ」と、話してくださいました。

素敵な1年にしてくださいね♪

大府の郷

特別養護老人ホーム

個性豊か

5月14日(日)、おやつレクリエーションで「ウインナーパイ」を作りました。

四角く切ったパイ生地でウインナーを包み、オーブンで焼きます。利用者さんにパイ生地とウインナーを渡すと、みなさん好きなように生地の上に置き、クルクルと巻かれる方、そのまま折りたたむ方など、いろいろな包み方で楽しんでおられました。

オーブンでパイを焼くと、バターのとても良い匂いがユニット中に漂い、「早く食べたいね」と、完成が待ち遠しい様子でした。パイが焼き上がり、焼き立てを召し上がっていただくと、「熱い！けどおいしいね！」と、みなさん笑顔で完食されていました。

手作りだとおいしさ倍増ですね！

Oさんの日常

Oさんの1日は、「おはようございます。今日もよろしくね」と、あいさつから始まります。毎食後には、「歯を磨いてくるね」と、職員に声をかけてくださり、歯磨きから戻ると「ただいま」「おかえり」のあいさつも日課です。

余暇時間は職員と畳み物をしたり、一緒にお散歩に行ったり、機能訓練士とリハビリをして過ごしておられます。Oさんが最も積極的に行う運動は、水入りのペットボトルで行う腕の体操で、1日30回を職員と数を数えながら、元気良く取り組まれています。

常に笑顔で、何事にも積極的に取り組まれるOさんの姿に、職員もいつも元気をもらっています。

素敵な笑顔に職員もつられて笑顔になります♪

デイサービス

みんな大好き五平餅

過ごしやすい気候の5月の初旬、デイサービスセンターのテラスで「五平餅」を焼いてみなさんに召し上がっていただきました。

五平餅を焼き始め、味噌の香ばしい香りが漂ってくると、みなさん目を輝かせ、「私も昔は焼いていたのよ。任せなさい」と、焼く作業のお手伝いをしてくださる方もいらっしゃいました。

出来立てを召し上がっていただくと、「良い匂いがする。柔らかくておいしいね」「こんなに大きくて食べられるかしら」と、おいしそうに召し上ってておられました。

普段は小食の方も残さず完食されるほどで、みなさんのとびきりの笑顔を見ることができました。

青空の下で食べる五平餅は最高ですね

若草苑

ボッチャで盛り上がろう！

5月16日(火)、苑内で「ボッチャ大会」を開催しました。

『ボッチャ』とは、パラリンピックの正式競技でもあり、老若男女、障がいのあるなしに関わらず、すべての人が楽しみ、競い合うことができるスポーツです。

ルールは簡単で、ジャックボール(目標玉)にどれだけボールを近づけることができるかを競います。シンプルな競技に見えますが、投球の際の力加減や集中力、知的な戦略が反映される奥行きのある競技です。

大会では、試合が進むにつれてみなさんどんどんと上達し、チーム関係なく応援して盛り上がっていました。

今後は、豊田市の大会への出場を目標に、練習に励んでいきます。

それ！狙ったところにいくかな？

春日苑

4年ぶりの保護者会総会

4月29日(土)、4年振りに「保護者会総会」を開催しました。

新型コロナウイルス感染予防のため、開催場所は施設内ではなく「東部市民センター」の一室をお借りしました。

昨年度も感染予防対策の一環で面会の制限があったり、行事も利用者さんのみの参加となったりしていたため、総会を通じて昨年度に実施した行事などを映像にまとめてご家族の皆様に見ていただきました。

また、昨年度まで長らく保護者会会長を務めてくださった高木さんが会長を退任されることになったため、総会の最後には花束をお渡しし、新会長へのバトンタッチが行われました。

保護者会の皆様、今後も春日苑の運営へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

今までありがとうございました！

ごちそうがいっぱい！

5月10日(水)、「新緑と田楽を愛でる会」を開催しました。

晴天の下、炭火を起こして田楽を焼くと、味噌の香ばしい匂いが苑内に広がり、利用者さんは期待に胸を膨らませて焼き上がりを待っておられました。

調理の間には、職員がオカリナ演奏を披露し、利用者さんに楽しんでいただきました。

またこの日は、ご家族様から〝大きなエビフライ〟と、保護者会からは〝かつおのたたき〟をいただきました。利用者さんは目を輝かせながら「エビがぷりぷりでおいしい！」「来年も開催してね」と、口いっぱいに料理を頬張りながらうれしそうに話しておられ、利用者さんのうれしそうな表情に、職員も笑みがこぼれていました。

ビールも飲んじゃう♪

障がい者生活支援センター

「発達障がい？」で悩まれている方へ

発達障がいは脳の一部の機能発達が関係する障がいで、理解や行動などの点で、生活のしづらさを感じてしまう方もおられます。

主な種類としては「自閉症」「アスペルガー症候群」「注意欠陥多動性障がい（ＡＤＨＤ）」「学習障がい（ＬＤ）」があり、共通して〝外見からはわかりにくいため、誤解されやすい〟という特徴があります。頑張りが足りないなどの問題と誤解されてしまい、それが原因で二次的な障がい（抑うつや不安障がいなど）に至ってしまう方もおられます。

自分たちだけで悩みの解消が難しいときは、相談窓口がありますので、お気軽にご相談ください。

春日苑障がい者生活支援センター
（０５６８）８８―７６３７
E-mail:kasugasien@douen.or.jp
担当　水野・正木・美和・池戸・長尾

ワーカー鷹来（たかぎ）

わいわいカーニバルでのパン販売

5月14日(日)、「落合公園」で開催された『わいわいカーニバル』に、パン販売で参加しました。

当日はあいにくの雨でしたが、多くの来場者でにぎわう中、利用者さんは「いらっしゃいませ。パンはいかがですか」「ありがとうございました！」と、大きな声で販売しておられました。

お昼時には、レジに列ができ、準備した４５０個のパンがすべて売り切れ、みなさん大喜びでした。

お客様にトレーを渡したり、傘を差している方にパンを取ってあげたりと、利用者さんは久しぶりのイベントでのパン販売で、充実した一日を過ごされていました。

いらっしゃいませ♪
おいしいパンはいかがですか？

サンホーム豊田

ゆったりとした時間

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されて、世間は徐々に以前のような生活に戻ってきました。施設では、マスク着用などの感染症対策は継続したままですが、少しずつ行事やイベントなどを再開しています。

5月13日(土)には、利用者さんと豊田市御作町にある「ふじの回廊」に出かけてきました。

足湯につかりながら外の景色を眺め、「ちょっとだけ天気が曇ってるけど、やっぱり外に出るのは気持ちいいね！」と会話を楽しみながら、ゆったりとした時間を過ごすことができました。

う〜ん気持ちいいね！

たくさん実るかな

おいしい夏野菜の収穫に向けて、「ミニトマト」の苗植えを行いました。

赤く実ったイチゴ畑の横を一生懸命に耕し、ミニトマトのための畑を作りました。畑の準備ができると、利用者さんが順番に苗を持ち、掘った穴に優しく苗を置いて「大きくなってね」「いっぱい実がなるといいね」と、話しながら土をかけていきました。

すべての苗を植えたら、水をあげて苗植えは終了です。みなさんの願いが届き、たくさんのミニトマトが収穫できることを願っています。

愛情を込めて植えました♪

さくら保育園

いちごができたよ

5月19日(金)、4歳児が苗植えをした「いちご」を収穫しました。

毎日、いちごの実ができるのを楽しみに水やりをしていた子どもたちは「いちごって白なんだ！」「大人のいちごは赤いね♪」と、観察の中で新しい発見をしていました。

収穫の際には、力加減をしながらそっと優しく摘み、数個のいちごが収穫できました。収穫できた数は少なかったですが、園児から「みんなで食べたい」という声が上がったため、小さく切り分けてみんなで食べることにしました。

小さないちごですが、手のひらにのせると「良い匂いがするね♪」「大人のいちごだ」と、盛り上がり、「おいしい！いちごさんありがとう」と、みんなで収穫の喜びを味わうことができました。

かわいいイチゴだね〜

さくら第2保育園

野菜の苗を植えました♪

5月18日(木)、年長組の子供たちが「野菜の苗植え」を行いました。

買い物体験もしてもらうため、近くのお花屋さんに行って苗を買うところから体験しました。お店で一人ひとり袋に苗を入れてもらうと、大事そうに抱えて保育園に戻り、「これはキュウリ」「こっちはゴーヤだよ」「これはトマト！」と、うれしそうに見せてくれました。

プランターに土と肥料を混ぜたら準備万端、スコップ片手に緊張した様子で苗を植えていきました。

「早くトマトできないかな？」と、毎日水やりを欠かさず行いながら成長を見守っています。

野菜の苗をくださーい♪

支えていただいた方々（敬称略　順不同）

春緑苑

【特　養】

寄付金
- 稲垣節子

ボランティア
- 武内喜代子
- 塚田美智子
- 山本浦子
- 渡辺由加
- 前川実香

ワーカー鷹来

ボランティア
- 立山哲男
- 風間公一
- 安藤八栄美
- 小平嘉津子
- 島津たつ子
- 西田利秋

さくら保育園

寄付物品
- 好田憲司

第2とよた苑

【特　養】

寄付物品
- 森眞美子

保見の里

ボランティア
- 藤井玲子
- 市川貴代美
- 毛受秀子
- 中條ひとみ
- 中條厚子
- 荒川さつき

若草苑

寄付物品
- 中川保険

ボランティア
- 崇化館中学校麦の会

サンホーム豊田

寄付物品
- 髙木禎宜
- 池田知亜紀

ボランティア
- 音読サークルすみれ

新人職員紹介

6月1日付

①職種 ②趣味・特技 ③自己PR

特別養護老人ホーム第2春緑苑

松本健一

❶機能訓練指導員　❷つり　野球
❸1日も早く仕事を覚えられるよう精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

地域包括支援センター中部

髙濱千菜津

❶保健師　❷ソフトテニス　喫茶店巡り
❸愛媛県出身です！不慣れな事もたくさんありますが、頑張ります！

特別養護老人ホーム第2とよた苑

那須忠利

❶介護職員　❷映画鑑賞　読書
❸いろいろチャレンジしていきます。みなさんよろしくお願いします。

第2とよた苑デイサービスセンター

大石明紀

❶機能訓練指導員　❷カメラ
❸ご利用者様の生活が少しでも楽になるよう、機能訓練を通じて支援させていただきます。

特別養護老人ホーム大府の郷

山下万季

❶介護職員
❷食べること　お酒を飲むこと
❸よろしくお願いします。

特別養護老人ホーム大府の郷

溝曽路（みぞろ）襟名

❶介護職員　❷旅行
❸これまでの介護の経験を活かして頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

春日苑

上田雪絵

❶生活支援員　❷甘い物が大好きです。
❸毎日笑顔で、春日苑のみなさんと過ごしていきたいです。

ワーカー鷹来 新作パン紹介

レモンケーキパン

170円

ふんわりとしたケーキのような食感のブリオッシュ生地に、瀬戸内レモンのピューレ入りの甘酸っぱいレモンクリームを包み込み、サクサクのレモンクッキーをのせました。

ミニクロワッサン

130円

さくさくのミニサイズのクロワッサン。メープル、プレーン、チョコの3種類の味が一つの袋に入っています。

僕のお勧めは
メロンパンです♪
コロンとした形が可愛く、
外はサクサク、
中はふわふわです。

クッキー

（プレーン、ココア、紅茶、ゴマ、ミックス）

200円

コロンとした形がかわいい、一口サイズのクッキーです。無添加で甘さ控えめ、体に優しく素朴な味です。

見てみて！作品紹介

さくら第2保育園

さくら保育園

職員エッセイ 第4回

特別養護老人ホーム大府の郷
介護職員
ファム ティ トゥ ハー

私の出身はベトナムです。ベトナムにはいろいろな名物がありますが、ベトナムといえば「フォー」という食べ物が有名です。フォーのスープは、牛骨からとった出汁をベースにしたスープと、鶏ガラベースのスープの2種類があります。牛ベースのスープに麺を入れ、牛肉をトッピングしたものが「フォーボー（牛）」、鶏ベースのスープに麺を入れ、鶏肉をトッピングしたものが「フォーガー（鶏）」と呼ばれています。

私は休みの日に時々ベトナム料理店に行き、フォーを注文します。故郷のことを思い出すとともに、唐辛子のマイルドな辛さとレモンの酸味が心と体の疲れを癒してくれます。

みなさんも一度、ベトナム料理店に行ってフォーを食べてみてください。

社会福祉法人 恩賜財団 愛知県同胞援護会

法人本部　〒487-0031　愛知県春日井市廻間町703-1
TEL：0568-88-8302　FAX：0568-88-0306
E-mailアドレス：info@douen.or.jp　HPアドレス：https://douen.or.jp

ホームページでは
スタッフ日誌を更新中です！